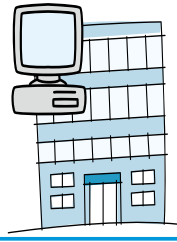


主な事業

総務・市民



(新規) 市民サービス向上デジタル活用事業

1億334万円

市民サービスの向上と行政運営の効率化を図るため、デジタル技術を活用した柔軟な働き方の実現と行政のデジタル化を推進するとともに、情報セキュリティ機能の強化と安全を確保する。

(新規) 書Xアート。感情を生むまち小城市プロジェクト

100万円

書聖中林梧竹の生誕200年(令和9年4月)を機に、県内外への情報発信による市の認知度向上及び誘客を図り、市民の誇りの醸成につなげる。

(新規) SAGAゼロカーボン加速化事業

656万円

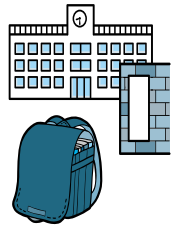
佐賀県と連携し、家庭用の自家消費型太陽光発電設備及び蓄電池の導入を支援することにより、市内の脱炭素社会の推進を図る。

(新規) 物価高騰対策水道基本料金負担軽減対策事業

4,526万円

物価高騰の影響を受けている市民や中小企業、商店街、自治会等に対して水道料金の基本料金相当額を減免することで市民の生活支援及び事業者の負担緩和を図る。

教育・文化・福祉



(新規) 学校給食費負担軽減事業

1億3,567万円

子育て支援の観点から、学校給食費の抜本的な負担軽減

のため、保護者負担となっている学校給食費を支援する。市内の小学校に在学する児童1人あたり5,200円×11か月を補助する。

また、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業で、保護者の負担軽減のため、市内中学校や保育施設に通う生徒や園児の給食費に対して高騰分の補助を行う。

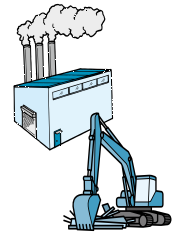
(新規) 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)

652万円

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルに合わせた支援を強化するため、月10時間上限で、就労要件を問わず、時間単位等で柔軟に利用することができるとして、今年度はおひさまこども園と砥川保育園で実施。

対象は0歳6か月〜満3歳未満の未就園児で利用料は1時間300円程度となる。

産業・建設



物価高騰対応くらし応援券事業

4億6,903万円

物価高騰の影響を受けている市民及び事業者の負担を軽減するため、「小城市第2弾物価高騰対応くらし応援券」を発行し、市民生活及び事業者の支援を行う。

〈交付対象者〉

市長が定める基準日(4月1日)に住居基本台帳に記録されている者

〈交付券面額〉

1人につき1万円(1,000円券×10枚)、使用期限10月末日

(新規) 県営福所江漁港整備等促進事業

1,215万円

県営福所江漁港の漁業関連施設等の整備を行い、利便性を向上させることで漁業経営の安定化を図る。

佐賀県が主体となり漁具保管施設の整備を行う。

江島佐知子議長は、採決には加わらない。

議案等の賛否一覧(全会一致以外のみ掲載)

議案名	秋丸 昌之	川頭 孝寿	岩松 隆	諸泉 義人	泉 万里江	片淵 勝也	前田 博己	赤松 貴子	谷田 信二	中尾 勝吉	松並 陽一	西 正博	諸泉 定次	深川 高志	中島 正樹	堤 克彦	松尾 義幸	備考	
議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	16:1
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	16:1
議案第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	16:1
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	16:1

○:賛成 ●:反対 - :欠席

討論

議案 第6号、第24号、第25号、第26号について反対討論があった。